

チャイルドデスクを作ろう!!

みんなで工作 **25**



わたしだけの自慢の机!!

オリジナル
プラスチックプレート
が作れる!

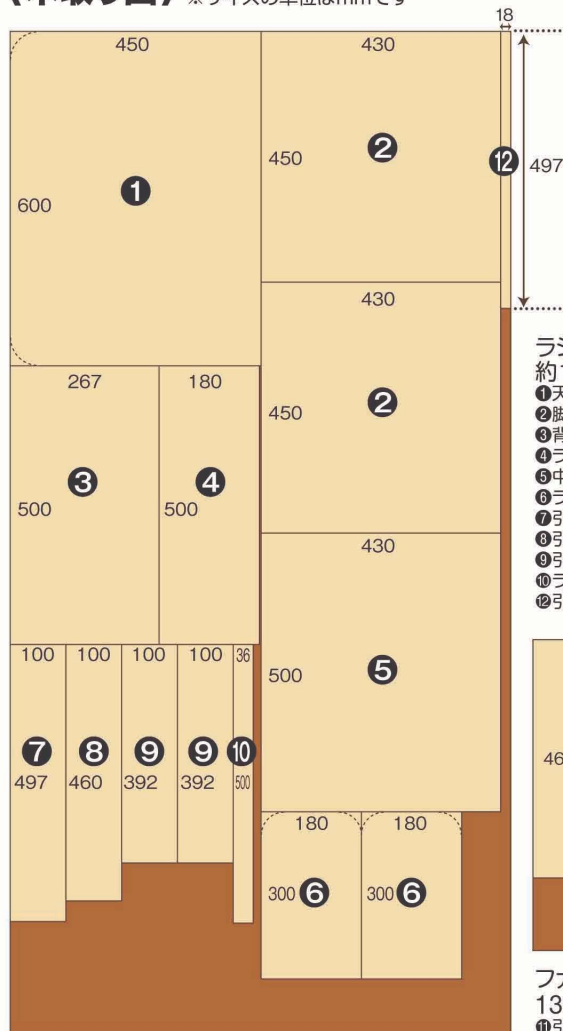
TOMOMI

デスクやチェア・チャイルドハンガーなどに取り付けるとオリジナル感がさらにUPすること間違いなし!



※受注承ります。

〈木取り図〉 ※サイズの単位はmmです



必要なもの

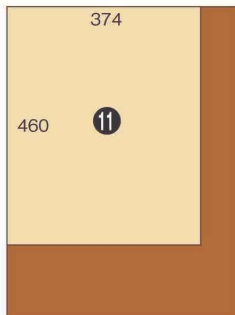
〈道具〉

- インパクトドライバー ●トリマー ●ジグソー ●ビス
- サンダー ●木工用鋸 ●ダボ鋸 ●ダボマーカ
- 埋木鋸 ●塗料(白・ピンク) ●ウレタンニス ●刷毛
- マスキングテープ ●提げ缶 ●サンドペーパー
- 木工ボンド ●専用のこぎり ●ハンマー

〈材料〉

- ラジアタパイン 約18mm厚×910×1820
- ファルカタ集成材 13mm厚×400×600
- メンピサン丸棒 8mm×910

ラジアタパイン
約18mm厚×910×1820
①天板 450×600×1枚
②脚板 430×450×2枚
③背板 267×500×1枚
④ラック天板 180×500×1枚
⑤中板 430×500×1枚
⑥ラック側板 180×300×2枚
⑦引出し前板 100×497×1枚
⑧引出し後板 100×460×1枚
⑨引出し側板 100×392×2枚
⑩ラック背板 36×500×1枚
⑪引出しストッパー 18×497×1枚



ファルカタ集成材
13mm厚×400×600
⑪引出し底板 374×460×1枚

ワンポイントアドバイス
ビスをかくしましょう



他にもこんなものをつくって
組み合わせてみましょう!!



チャイルドデスクを作ろう!!

1 前準備



子供用なので、脚・天板などはジグソーやトリマーを使って角を丸くしておきましょう!

4 引出しストッパーの取り付け



材料⑫(引出しストッパー)を中板の後ろにビスで3ヶ所固定します。この時、工程②で中板と背板を固定したビスと同じ位置にならないようにしましょう。

7 脚部・ラックの塗装



脚部の引出しが入る部分以外の所とラック全体を白く塗り、乾かします。塗りたくないところはマスキングテープを貼っておきましょう!

10 引出しの組み立てと塗装



材料⑪(引出し底板)に材料⑦⑧⑨をビスで固定し、引出し前板は、木栓でビスが見えないようにしましょう。固定したら、ピンクに塗って乾かします。

13 ラックの取り付け①



ラック側板にダボ鉋8mmで穴をあけます。穴にダボマーカを差込み、天板の後ろに合わせ脚板と同じ位置で強く押し付け、天板に印をつけます。

2 デスクの中板と背板の取り付け



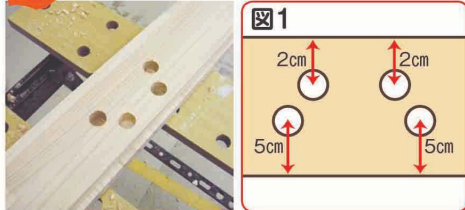
材料⑬(背板)と⑭(中板)がし型になるように3ヶ所中板側よりビスで固定します。

5 ラックの加工



材料⑬(ラック側板)と⑭(ラック天板)をジグソーとトリマー・サンダーを使って角を丸くします。

8 引出しの加工①



材料⑦(引出し前板)の真ん中あたりに図1のように、4ヶ所21mmの穴をあけます。

11 天板の取り付け



材料①(天板)の両側から40mmの位置、脚板の後ろに合わせて90mm間隔でビスで固定します。

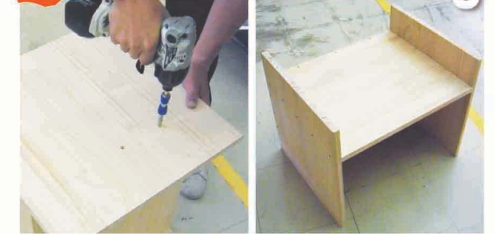
木栓でビスが見えないようにしましょう!(ワンポイントアドバイス参照)

14 ラックの取り付け②



ダボマーカを取り外し、残りの丸棒を18mmにカットし、かるくサンドペーパーをかけ、穴に打ち込みます。天板のダボマーカで印をつけた位置に、ダボ鉋8mmで穴をあけます。

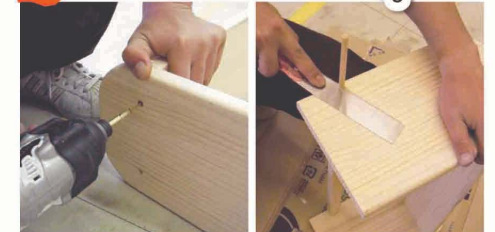
3 デスクの脚板の取り付け



材料②(脚板)の上部より10.5cmの位置に印をつけ、中板と背板を脚板に固定します。

木栓でビスが見えないようにしましょう!(ワンポイントアドバイス参照)

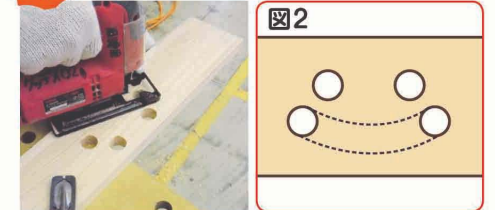
6 ラックの組み立て



側板の上から65mmの位置にラック天板をビスで固定し、材料⑩(ラック背板)は、側板の下から60mmの位置で固定します。

木栓でビスが見えないようにしましょう!(ワンポイントアドバイス参照)

9 引出しの加工②



下の穴2ヶ所を図2のようにジグソーでつなげます。引出しの持ち手になるので、穴をサンドペーパーできれいに仕上げてください!

12 天板の塗装



固定したら天板をサンダーで仕上げ、ウレタンニス塗ります。しっかり塗っておくと汚れ防止や、つや出し効果など天板を保護してくれます。

15 完成



ラックを取り付けて、引出しを入れたら完成です。ダボを削って緩めにするラックの取りはずしができますよ!